ＳＡ－６３設置管理基準書

器具器械９　汎用Ｘ線診断装置用電動式患者台(40655000)

一般医療機器（特定保守管理機器・設置管理医療機器）

三共医療機株式会社
大阪府東大阪市加納６－７－４３
許可番号　２７Ｂ３Ｘ００００６９

目次

１．添付文書　（添付文書参照）
２．据付、サービスマニュアル
　２－１．構成
　２－２．仕様
　２－３．使用条件
　２－４．据付フロー図
　２－５．据付手順
　２－６．調整、試験
　２－７．引き手交換手順
　２－８．据付チェックシート
　２－９．保守点検　　（取扱説明書参照）
　２－10．日常点検表　（取扱説明書参照）

３．外形図　　（取扱説明書参照）
４．ブッキー回路図　（取扱説明書参照）

２－１．構成

品名

１．本体支柱	1 式
２．基　　台（床、壁固定の場合は不用）	1 式
３．受像部	1 式
４．上下用スライダ	１式
５．付属品	１式

２－２．仕様

１．本体支柱		巾 150×奥行 75×高さ 1910（mm）
２．基　　台		巾 600×奥行 720×厚み 9（mm）
３．受像部	固定グリッドタイプ	巾 570×奥行 86×高さ 570（mm）
	ブッキータイプ	巾 570×奥行 86×高さ 570（mm）
４．上下用スライダ		巾 210×奥行 160×高さ 300（mm）
５．付属品		アンカーボルト及び木ネジ カセッテホルダ （壁固定具）オプション

２－３．使用条件

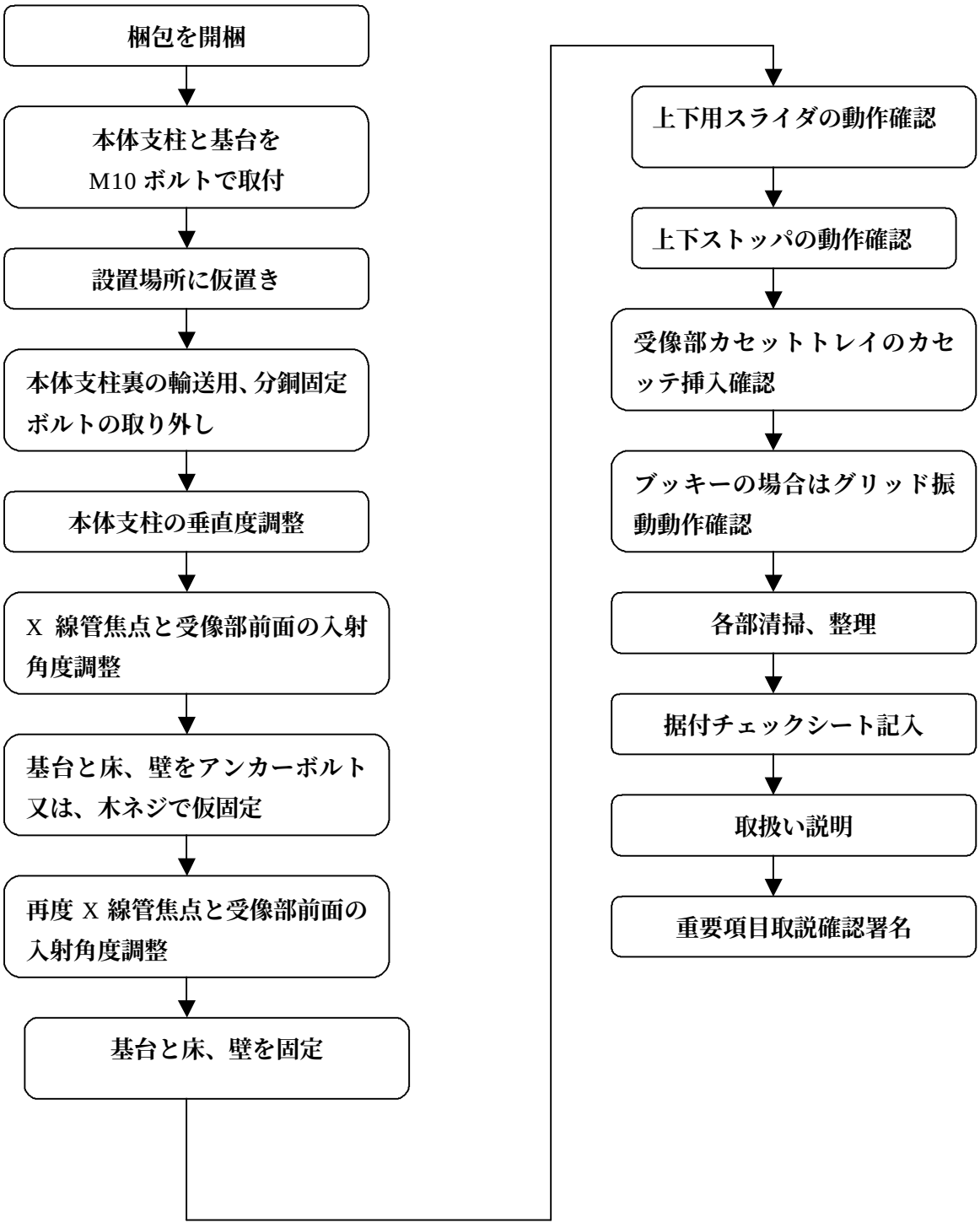
２－３－１使用環境条件

（１）温度	１０～４０°C
（２）湿度	３０～８５%（結露しないこと）
（３）気圧	７００～１０６０ｈｐａ
（４）その他	爆発性及び腐食性ガス環境での使用は避けて下さい。

２－３－２保管環境

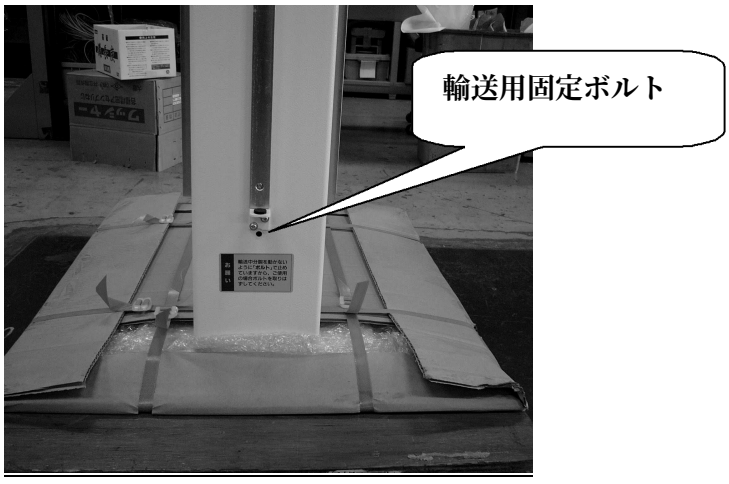
（１）温度	－１０～６０°C
（２）湿度	３０～９０%（結露しないこと）
（３）気圧	７００～１０６０ｈｐａ

２－４．据付フロー図


梱包を開梱
本体支柱と基台を
M10 ボルトで取付
設置場所に仮置き
本体支柱裏の輸送用、分銅固定
ボルトの取り外し
本体支柱の垂直度調整
X 線管焦点と受像部前面の入射
角度調整
基台と床、壁をアンカーボルト
又は、木ネジで仮固定
再度 X 線管焦点と受像部前面の
入射角度調整
基台と床、壁を固定
上下用スライダの動作確認
上下ストッパの動作確認
受像部カセットトレイのカセ
ッテ挿入確認
ブッキーの場合はグリッド振
動動作確認
各部清掃、整理
据付チェックシート記入
取扱い説明
重要項目取説確認署名

２．５ 据付手順

１．本体支柱と基台をＭ１０ボルト４本で固定。
２．本体を仮置きして、設置位置置を決定する。
３．本体支柱裏の輸送用、分銅固定ボルトを取り外す。
４．本体支柱の前後、左右の垂直度を水準器で１／２００以内で有る事を確認。
５．１／２００以上の場合は台の下面にライナーを入れて調整する。
６．Ｘ線管焦点と受像部前面の入射角度調整。
７．基台の固定穴に印をつけるか、直接コンクリートドリル等で床に穴加工をする。
８．基台をアンカーボルト又は、木ネジで仮固定する。
10．再度、入射角度・支柱の前後、左右の垂直度を確認する。
11．基台を固定する。
12．上下用スライダの動作確認。
13．上下ストッパの動作確認
14．受像部カセッテトレイにカセッテ挿入確認
15．ブッキーの場合はグリッド振動動作確認
16．各部、清掃、整理
17．据付品質チェックシート記入
18．取扱い説明
19．要項目取説の確認署名を頂く。



２．６ 調整・試験

１．本体支柱垂直度調整

水準器で支柱前後左右の垂直度を１／２００以下になる様に支柱ベース下に
ライナーを入れて調整し、X 線管球との垂直度を合うように位置を調整して付属のアンカーボルトで固定する。
一目盛が１／１００なので、気泡の左右差が１／２
目盛以下に調整する。

２．本体の固定

A．標準ベース
C型アンカープラグ８mm（下穴８．５mm）又は木ビス

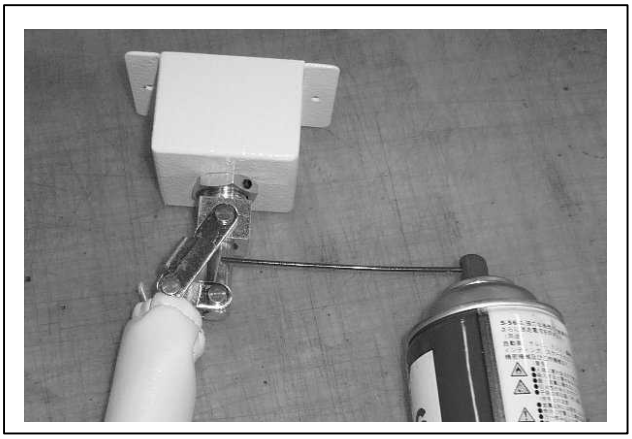
B．コの字ベース
C型アンカープラグ８mm（下穴８．５mm）床が板の場合は壁取付金具が必要

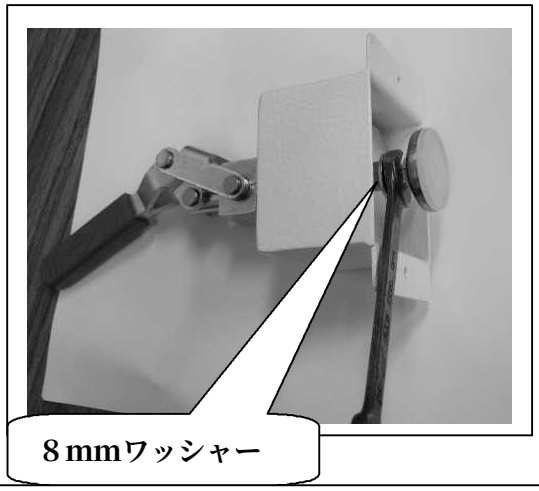
C．柱のみ固定ベース（床コンクリートのみ）
ヒルティアンカー８mm（下穴８mm）

D．柱固定＋壁取付金具
床、C型アンカープラグ８mm（下穴８．５mm）壁、スタープラグ（下穴１０mm）木ビス

３．上下動ストッパーの調整

右図の様にストッパー金具の上下３mmネジを
外して、ストッパー真中のボルトを対辺１０mmの
スパナでストッパーを外して、
８mmのワッシャーを挿入して、調整する。





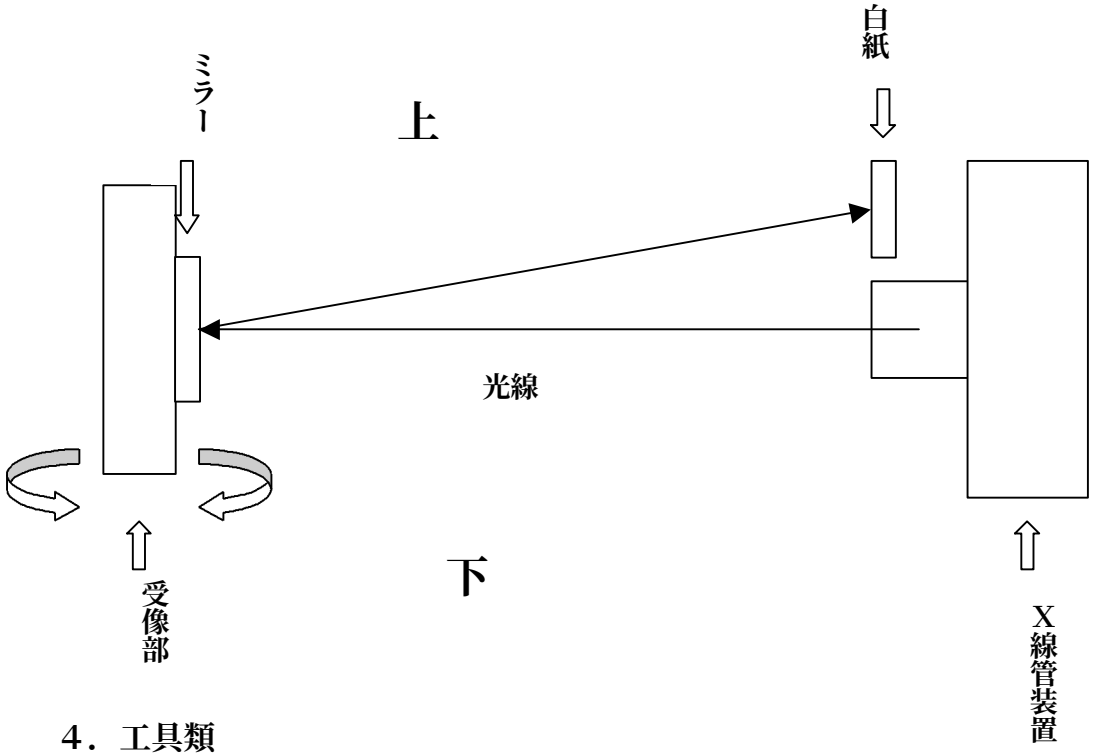
ストッパー自体の動作が重くなった場合は
袋を外して、上下軸にＣＲＣ等を吹き付ける。

３．入射角度の調整方法

１．　据付位置に置く

２．　下図のように撮影受像部センターにミラーを仮付けして、X線管の多重絞りランプを点けてミラーからの反射光でセンターが合う様に撮影台左右を前後に微調整する。

３．　　固定タイプは床、又は壁の固定を付属のアンカーボルト、木ねじで固定する。移動タイプは床等にテープなどでマーキングする。



４．工具類

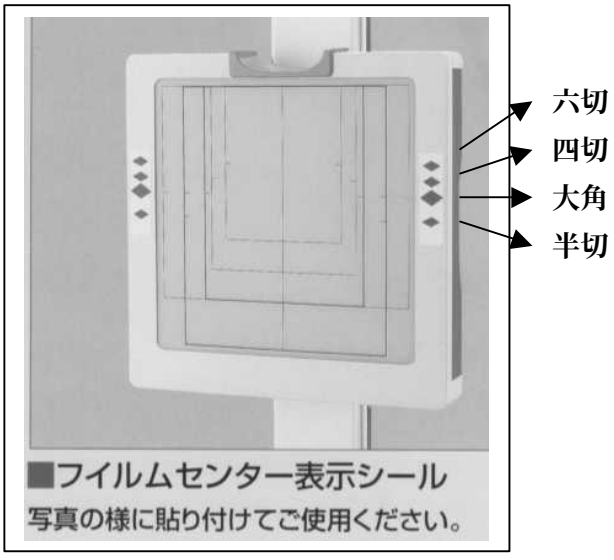
手鏡（ミラー）

粘着テープ

振動ドリル（固定で床、壁がコンクリートの場合）

＋－ドライバー

５．上下センター位置シール



２．７　ＳＡ－６３引き手交換手順

１．前面カバーの取り外し

カセッテトレイを１０ｃｍ以上ひきだす。

裏面上部４箇所と下面２箇所のネジをはずして取り外す。

２．トレイ上下部の各４箇所のネジを外してトレイ枠を取り外す。

３．本体裏側のスライドレール取付金具の止めネジ（上下各４本）を取り外して、上下のレールを入れ替えて逆引きにする。

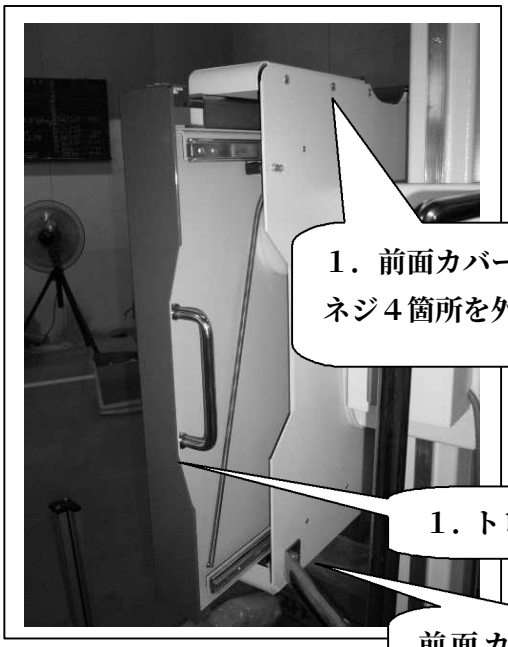
４．トレイのストッパーを反対側に取付ける

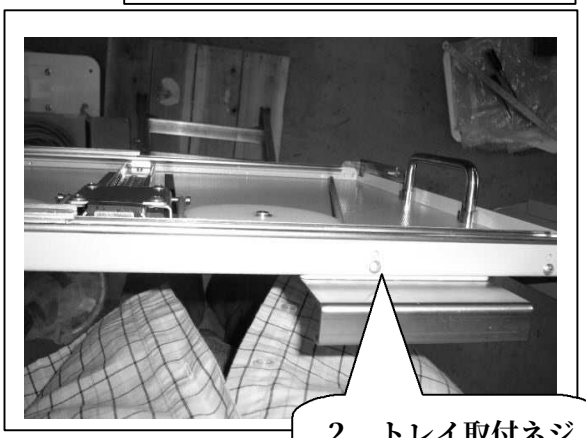
５．取っ手とカバーを反対に取付ける

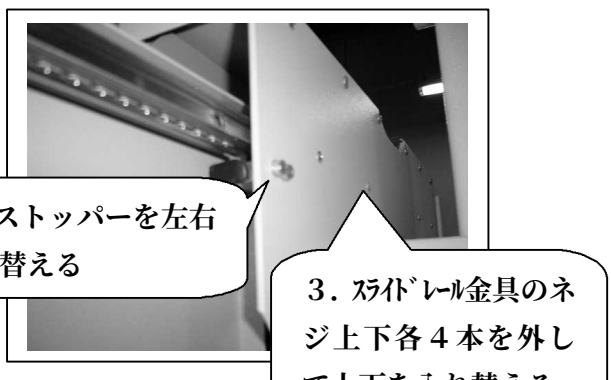
６．前面カバーの側面カバーを反対側に移動する。

７．カセッテトレイを取付ける。

８．前面カバーを取付ける。







SA-６３据付品質チェックシート

設置先名		据付年月日	２０ ／ ／
設置先住所		設置担当者	

	製品名	製造NO
X線装置		
撮影台	ＳＡ－６３M ＳＡ－６３B	
X線管		
多重絞り		
X線管保持装置		

	内容	据付者の確認
1	本体基台のアンカー止め	
2	本体支柱の垂直度　１／１００以下	
3	受像部にカセッテの装着	
4	ブッキー動作の確認（ブッキータイプのみ）	
5		

お客様確認欄

	取扱い説明書の確認	ページ
1	取扱い説明書　安全の項目	
2	取扱い説明書　保守点検項目	

説明を受けた年月日	説明を受けられた方の所属	お名前（署名）
２０　／　／		
２０　／　／		
２０　／　／		